

令和 8 年 5 月 27 日(水) 見学先:株式会社東京ダイス 見学者:東部総合職業技術校

【講話・会社概要説明の感想】

・図などを使って超硬合金や焼結ダイヤの説明はとても分かりやすく、見せていただいた部品の細かさや仕事ぶりに経営理念を強く感じることができる仕事場に感じました。

求める人材、能力等に関しまして個人的にとっても驚きました。「仕事なので失敗しないようにしっかりとやらなければいけない」と固く考えてしまっていたため、NC 機械を使いこなすのにどれだけの期間がかかるのか質問したのですが、2〜3 ヶ月で操作を理解し、5 年で要望通りの仕事をこなせるようになり、10 年で一人前との答えの後に「あとはどれだけ失敗したか」と教えていただき、会社目線なら「失敗は無いほうが良い」と考えるところも多いと思いましたので「向上心、チャレンジ精神のある人材」をたくさんの失敗ありきでやってもらい未経験者でも一人前に育てる方針を会社としてとても強く取り組まれていると思い、就職に対して色々不安もあったのですが、東京ダイス様の方針に関しましてとても良い印象をもちました。このような機会をいただき本当にありがとうございます。(チャレンジプロダクトコース)

・本日私が株式会社東京ダイスさんで説明を聞いて印象に残った点は、2 つあります。まず一つ目は会社の事業や社名の由来等を詳しく説明していただいた点です。製品の開発から加工組立試験に至るまで自社でやっているというのはすごいと思いました。特に製品の組み立てを全て手作業でやるという点が印象に残りました。

二つ目は「お客様の要望を形にする企業が東京ダイス」という会社の方針に印象を受けました。やはり細かな要望を実現するということはとても大変だと思いますし、それを可能にできる職人さんの技があるというのはすごいと思いました。(チャレンジプロダクトコース)

・今回の工場見学では、東京ダイスの事業内容や製品について詳しく説明していただきました。特に難削材ニップルや超硬合金ダイス、液体制御機器についての説明が印象に残りました。難削材の加工は非常に難しい技術が必要であり、それを高い精度で製作していることに驚きました。また、東京ダイスでは「少量多品種」の製品づくりを得意としているという点が印象的でした。大量生産には向いていないものの、一つ一つ異なる製品に対応できる高度な技術力があるからこそ、多様なニーズに応えられているのだと感じました。製品ごとに細かな調整や工夫が必要であり、高い専門性を持った企業であることが良くわかりました。(CAD/CAM ものづくりコース)

【工場見学の感想】

・丁寧な説明もあって、どこで何の仕事をしているのかがとても理解しやすい工場でした。若手の方も失敗しても前向きに仕事に取り組んでいるように感じ、ネガティブな雰囲気を感じなかったので凄いいと思いました。

また、実際に仕事をする上で素材や工程の理解、きちんと図面が読めること、しっかりと工程をイメージして仕事をする事、ただ漠然と学ばず一つ一つをしっかりと考えて取り組まないと仕事としては使えないと強く感じたので、「ものづくり」の仕事で考える上でとても参考になりました。

リニア放電加工機はこれまでに見られる機会が無かったので、勉強になりました。(チャレンジプロダクトコース)

・本日私が工場見学をさせていただいて印象に残った点は2つあります。まず一つ目は汎用機がとて多いという点です。機械加工の体験授業では汎用機を使った作業をする会社は少ないと聞いていたので汎用機を現場で使用するところを見せてもらったのは良かったと思います。

次に二つ目は超音波加工機を見せてもらった点です。肉眼では分からないような細かい所を顕微鏡で見ながら磨くのに使う機械だということで、見学する際に見られたらいいなと思っていたので見せてもらえて助かりました。

私自身機械加工の分野を選ぼうと思っているので、今日の見学はとても有意義でした。(チャレンジプロダクトコース)

・工場見学では、実際の加工現場を見ることができ、とても貴重な経験になりました。特に驚いたのは、加工精度が1/1000という非常に高精度であることです。わずかな誤差も許されない世界で作業されており、製品の品質を支える技術力の高さを実感しました。

また、現場では研磨技術や加工技術への挑戦が重要視されているという話が印象に残りました。高精度な製品を作るためには、機械だけではなく、作業者の経験や技術力も大切であることが分かりました。実際に働いている方々が細かな部分までこだわりながら作業をしている姿を見て、ものづくりに対する責任感や熱意を感じました。

今回の見学を通して、日本のものづくりを支える高い技術力や精密加工の難しさについて学ぶことができました。(CAD/CAM ものづくりコース)